

2025年度 アムネスティ日本 全国研修会

ウイシュマさんはなぜ十分な治療を受けられなかったか？

—名古屋入管事件から考える—

共に考えませんか？外国人の人権問題について。テレビやネットで知ることのできない生の情報をあなたに届けます。

主催：公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本



いぶすき しょういち
講演者：指宿 昭一さん

暁法律事務所 所長

ウイシュマさんの遺族代理人弁護士。

外国人の労働問題に取り組んでいる弁護士。弁護士がガチで選んだ！日本の「最強弁護士」分野別ランキング
労働問題 第2位（週刊エコノミストOnline 2021.3.21）

はたの まほ
羽田野 真帆さん

NPO法人名古屋難民支援室 コーディネーターとして難民支援活動に精力的に従事している。

開催日時：2025年11月29日 土曜日 13:30~16:30

**場所：なごや人権啓発センター「ソレイユプラザなごや」
名古屋市中区栄一丁目23番13号伏見ライフプラザ12階**

資料代：500円



●作品名：「共存」 作者：切り絵まさと

岩手県盛岡在住。切り絵作家兼カフェ経営者。また、市内の小中学校でアート指導やワークショップを開くなど岩手県内で多様なアート活動を行っている。

問い合わせ先

アムネスティ なごや栄・わや グループ：中島

E-mail: amnesty.japan.nagoya@gmail.com

文字起こしなどの必要な方は準備を致しますので、
予めご連絡いただけるようお願いいたします。



問い合わせ先E-MAIL：中島



申し込みフォーム



アムネスティ・インターナショナル日本 全国研修会

多くの方々の参加をお待ちしています

今までの全国研修会

2023年11月4日(土)～5日(日) 静岡・清水テルサで開催

(一日目) テーマ「袴田事件を通して死刑廃止を考える」袴田秀子さん講演(一般公開)

(二日目) 学習会・分科会

午後: 袴田事件現地フィールドワーク

2024年11月16日(土)～17日(日) 大阪で開催

(一日目) 大阪弁護士会館で開催 鴨志田祐美弁護士講演(一般公開)

テーマ「再審法改正へGO! いま弁護士と市民が連帯する瞬間」

(二日目) 日宝道修町ビルで分科会(アムネスティ大阪事務所の所在地)

午後: フィールドワーク 大阪コリアタウン、歴史資料館見学

今回の日程 2025年11月29日(土)～30日(日) なごや人権啓発センターで開催

(一日目) 「ウイシュマさんはなぜ十分な治療を受けられなかったか?」13:30～16:30

・講演会 指宿昭一弁護士、羽田野真帆さんの講演会(夜: 懇親会を予定)

(二日目) 午前: 分科会 9:30～12:00

テーマ: A入管問題、B非正規滞在者の日常、C排外感情への対応(予定)

午後: フィールドワーク 名古屋市市政資料館の見学

(NHK朝ドラ『虎に翼』のロケ地) 国の重要文化財 旧名古屋控訴院

★一日目は一般公開、二日目は会員限定。会員はどの部分でも参加可能。

アムネスティ・インターナショナル日本全国研修会実行委員会からのメッセージ

アムネスティ・インターナショナル日本は、不偏不党の立場で世界人権宣言の実現を目指しています。世界人権宣言60周年を記念してアムネスティ・インターナショナル日本は、2008年に「人権パスポート」を発行しました。そこには、ベルギーの画家・フォロンの絵とともに、故・谷川俊太郎さんがやさしい日本語に訳してくれた世界人権宣言30カ条が載っています。2024年～2025年にかけて東京・名古屋・大阪で、フォロンの美術展が開催されました。展覧会ではアムネスティのポスターや人権パスポートの原画が多く展示されていました。2028年には、世界人権宣言は80周年を迎えます。今もなお人権侵害が絶えない世界に対して、私たちは短絡的な排外主義ではなく、人びとの共生を願っています。全国研修会では、世界人権宣言の次の条文に注目したいと思います。

第6条 **みんな人権をもっている**: わたしたちはみな、だれでも、どこでも、法律に守られて、人として生きることができます

第13条 **どこにでも住める**: わたしたちはみな、いまいる国のどこへでも行けるし、どこにでも住めます。別の国にも行けるし、また自分の国にもどることも自由にできます。

第14条 **逃げるのも権利**: だれでも、ひどい目にあったら、よその国に救いをもとめて逃げていけます。しかし、その人が、だれが見ても罪をおかしている場合は、べつです。

第15条 **どこの国がいい?**: 人には、ある国の国民になる権利があり、またよその国の国民になる権利もあります。その権利を好きかってにとりあげられることはありません。